

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2011.3.5

No. 80



卒業おめでとう



待ちに待った卒業式を迎えました。あらためて卒業おめでとうございます。卒業それは嬉しくもあり悲しくもある人生の節目の時です。長かった学校生活と別れる人もあれば、また新たな学校へ進学する人もいます。

皆さんは本校多部制単位制の一期生です。そうした面からもこの三年間は地域からも注目されてきました。皆さんにおいても、この三年間もしくは四年間には色々なことがあったと思います。特に今年は昨年に引き続いて厳しい経済情勢の中で、特に就職希望者にとっては苦勞の多い年でありました。まだ進路が決まらない人が何人かいます。そうした人には出来るだけ早く決まるよう引き続いて応援していくつもりです。就職の決まった人は、いよいよ社会人として新しい出発をしなければなりません。これまでの気楽な学生生活と異なり、大変なことも多いと思いますが、多少の困難には耐え、新しい環境に早く慣れ活躍していってくれることを祈っています。くれぐれも安易に会社を辞めないようにして欲しいものです。

進学者はまたあらたな希望に燃えていることと思いますが、進学しても就職難の時代、将来の進路のことも考えつつ次なる人生への飛躍のために様々なことを学んでいってください。

今後の皆さんの活躍と幸多き人生となることを願っています。



小さくまとまるな！

小さな成功体験を重ねることは自信を持つために必要なことです。しかしいつも小さな成功体験をねらっているだけでは、結局は小さくまとまってしまい、大きく飛躍することは出来ません。

人はなぜ、裏山のようななだらかな山登りに満足せず、エベレストのような危険な山登りにチャレンジしようとするのでしょうか。昨年多くの人々に感動を与えた「はやぶさ」を、なぜ遠く離れた天体まで飛ばし、そこに着陸させ、その天体の石を持ち帰ろうなどという冒険にチャレンジしたのでしょうか。

いつも簡単に手に入りそうなことをやっているだけでは、結局それだけの枠の中に留まるだけで何の発展もありません。時にはあえて難しいことにチャレンジすることにより、新しい何かをつかむことが出来、またそれが自分自身の飛躍や人類の発展に繋がっているのです。

いつも簡単に手の届きそうな小さな目標に満足するだけではなく、ときには失敗を覚悟で高い目標にチャレンジすることは、これから皆さんが生きていく上で大切なことです。あえて困難なことや面倒なことを避け「小さくまとまる」ことなく、試練に立ち向かい前向きに生きていって欲しいものです。